



## 10 種目別要項

### ソフトボール (男子競技)

- ①使用球は日本ソフトボール協会検定2号球とし、使用バットは1号または2号バットとする。
- ②各試合とも5回戦50分以内とし、延長は時間範囲内で認める。  
規定内でなお、勝敗が決定しない場合は最終出場選手9名の抽選で決定する。  
ただし、決勝戦は5回戦50分以内とし、50分を経過したら、タイムブレークを2回まで行い、勝敗が決定しない場合は最終出場選手9名の抽選で決定する。  
  
雨天、暴風雨などにより試合の続行が不可能となったら、3回もしくは30分を経過している場合に試合の成立を認める。
- ③初戦の試合前のみ5分のフィールドイング練習を認める。  
控え投手のみ試合中の練習を認める(キャッチャーはマスクとヘルメットを必ず着用すること)。ただし、試合の妨げにならないように注意し、安全には十分に配慮すること。
- ④打者、ネクストバッターズサークルの次打者及び走者、ランナーコーチ等については危険防止と円滑な進行のため、ヘルメット(両耳当て付)を必ず着用すること(おとなのランナーコーチも着用)。
- ⑤キャッチャーは危険防止のため、プロテクター、レガース、ヘルメット及びスロートガード付マスクを必ず着用すること。
- ⑥金属製スパイク以外の専用シューズの使用を認める。(色は自由)
- ⑦監督以外の抗議は認めない。
- ⑧監督は黄色の腕章、コーチは白色の腕章を着用すること。
- ⑨D P(指名選手)・再出場ルールを採用する。
- ⑩オフィシャルルール1-40項「故意四球」は、中央大会では採用しない。
- ⑪その他は、2022年度オフィシャルルールに準ずる。
- ⑫雷鳴等で危険の恐れがある場合は、試合途中でも一時中断とする。
- ⑬再試合の場合はサスペンデッドは採用しない。
- ⑭打者が一巡した際には、ウォーターブレイクを取る。

### ポートボール (女子競技)

- ①使用球は、ゴム製教育2号とする。
  - ②規定内で勝敗が決しない場合は、1分間の休憩後に3分間試合を行い、なお同点の場合は1分間休憩後3分間の試合を行う。それでも、勝敗が決まらない場合は最終出場選手7名の抽選で決定する。
  - ③抗議は何人たりとも認めない。
  - ④その他は、市こ協規定ルールによる。
  - ⑤監督は橙色の腕章、コーチは白色の腕章を着用すること。
- 11 指導者及び  
応援者の  
態度心得
- ①笛、太鼓等による鳴物入りの応援及び体育館での競技中のフラッシュ撮影は禁止する。
  - ②出場選手の心証を害する言動は慎むこと。
  - ③大会役員、審判員の指示に従うこと。

- ④上記項目に反した場合、退場もしくは試合を没収することがある。  
また、没収試合やそれに準ずる不祥事を起こした校区には1年間の出場を停止することもある。
- ⑤監督は開会式に参加し、選手とともに整列すること。
- 12 背番号 ○ユニフォームに背番号をつけなければならない。  
※主将は10番の背番号をつけることとする。
- 13 その他 ①参加中に生じた選手の事故について、主催者は応急手当の他、責任を負わない。  
②つなぎについては、別紙大会実施要項及び規定を参照する。
  
- 付 則 ①入場、選手整列及び開式の際には、指示に従い速やかに行動すること。  
②体育館に入室する際は、必ず上履きを使用すること。  
③体育館内では観覧席以外での飲食を禁ずる。  
④グラウンド及び体育館の設備を使用した場合、原状に復すること。  
⑤施設の設備を損傷した場合は速やかに、市こ協役員まで申し出ること。  
⑥危険防止のため、練習場所でのバッティング・ノック練習は厳禁とする。ただし、素振り・キャッチボールは可とする。  
⑦全競技1・2位の表彰を行う。